

公益社団法人自動車技術会東北支部  
【 第43回支部通常総会 】

新型コロナウイルス感染症対策による非常事態宣言に伴い、3密を防ぐ観点から、今年度に限り会場(仙台サンプラザホテル)での通常開催を書面審議開催に変更して実施します。

支部理事・顧問ならびに支部会員の皆様より事務局へメールで返信を頂く事が審議となります。

(自動車技術会 本部 了承 4月17日)

※支部通常総会書面審議開催期間 : 2020年5月29日(金)~6月5日(金)

※支部会員の皆様より事務局へ6/5迄メールで「書面審議回答用紙」をご返信 = 審議となります。

<第1回支部理事会> ※書面審議

<支部通常総会> ※書面審議 ~ 式次第 ~

・第1号議案:

・報告事項1、2019年度 事業報告 並びに 決算報告の件

- (1) 支部事業報告 ..... P1~6
- (2) 支部学生自動車研究会事業報告 ..... P7~15
- (3) 収支決算報告 ..... P16
- (4) 支部監査報告 ..... P17

・第2号議案:

・報告事項2、2020年度 事業計画 並びに 収支予算の件

- (1) 支部事業計画 ..... P18
- (2) 支部学生自動車研究会事業計画 ..... P19~20
- (3) 収支予算 ..... P21

・第3号議案:

・審議事項1、2020~2021年度 支部役員改選の件

- (1) 東北支部役員候補者(案)..... P22~23

・第4号議案:

・審議事項2、支部監査役任期改正の件

- (1) 第4章支部役員監査役任期改正(案)..... P24

<フィロ-認定式> ※開催中止

フィロ-認定証授与式 受賞者:石巻大学 教授 川島 純一 先生

<特別講演会> ※開催中止

演題: 『自動運転の 今日と明日 -AI技術による 予知予測と協調行動-』

講師: 株式会社 本田技術研究所 先進技術研究所

エグゼクティブチーフエンジニア 杉本 洋一 氏

<会員懇親会> ※開催中止



公益社団法人 自動車技術会 東北支部

東北支部ホームページ <http://www.jsae.net/tohoku/>

**【東北支部 方針】**

1. 支部会員へのサービス向上の為、講演会と見学会を実施すると共に支部事業活動内容の情報をタイムリーに提供する。  
他支部と連携して会員サービス拡充と合同事業を行う。
2. 一般市民、小・中・高校・大学生への広報の為、社会貢献活動等の事業を各県で継続的に開催する。
3. 入会促進活動により会員増強を図る。

**■第1号議案**

**報告1、2019年度 事業報告 並びに 決算報告の件**

**(1) 2019年度 支部事業報告 ※前年度より6事業多い全27事業計画であったが、3事業を開催中止している。**

1. **新型コロナウイルス感染症対策により2～3月の事業計画の開催を中止**した。その他は、計画通りに実施している。
2. 一般市民、小・中・高校・大学生への広報の為、市民講座を3県で9回開催している。また「キッズエンジニアin東北2019」では、開催4年目の仙台市と初開催となった福島市とで延べ1,111名の児童が参加され保護者への知名度が更に向上している。  
事前に宮城と福島両県のメディアに開催情報を通達し自動車技術会東北支部活動のPRを行う事も出来た。
3. 東北支部会員数 2019年3月1日 630名→2020年3月1日 599名 (▲31名 4.9%減) とり支部会員拡大施策が必要である。

開催年月日	行 事	会 場	参加人数
2019/6/7(金)	2019年度第1回支部理事会	仙台サンプラザホテル	20名
	第42回東北支部通常総会	宮城県仙台市	36名
	特別講演会 演題：『トヨタセンチュリーの開発』 講師：トヨタ自動車東日本株式会社 プロジェクトE開発 主査 川村 洋一 様		37名
	懇親会		32名
7/27(土)～28(日) 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画1 科学フェスティバルinよねざわ2019 「水から電気に!? 燃料電池自動車を動かそう!!」	山形大学 山形県米沢市	小中学生 240名
7/30(火)～31(水) 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画2 「自動車のしくみ」	東北大学 宮城県仙台市	市民 約550名
8/1(木)～2(金) 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画3 「第18回高校生のためのエンジン解剖体験教室」	八戸工業大学 青森県八戸市	高校生 22名
8/1(木)～2(金) 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画4 「第12回高校教員のためのエンジン解剖実技研修」	八戸工業大学 青森県八戸市	高校教員 4名
8/9(金)	第1回若手技術者&学生 次世代自動車技術フォーラム ◆狙い：将来を担う次世代のエンジニアの育成と確保 自動車を取り巻く環境調査と要求定義、講義、グループワークなどを実施 若年層エンジニア(目安30歳未満)及び学生が参加 参加：6企業+2大学	山形大学工学部 百周年記念会館セミナールーム 山形県米沢市	企業、学生 25名
(※新規追加①)			
8/6(火)	社会貢献活動：市民講座 企画5 「第5回高校生および高校教員のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	高校生 12名 高校教員 2名
8/6(火)	社会貢献活動：市民講座 企画6 「第4回市民のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	市民 1名
8/8(木) (※追加②)	社会貢献活動：市民講座 企画7 「第5回市民(消防署員)のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	消防署員 7名
10/9(水)～11(金) 10/10(木)	2019年秋季大会(本部主催) 市民公開特別講演会(東北支部担当) 座長：飯塚支部長 演題：『最先端科学技術で地方創生』 講師：山形大学大学院 有機材料システム研究科卓越研究 教授 城戸 淳二 先生	仙台国際センター 仙台国際センター 宮城県仙台市	登録 約2,100名 160名
10/14(月・祝)	関東支部との合同企画見学会 ・カローラクシオ、カローラフィールダー、シエンタの組立、検査、溶接ラインを見学 ・からくり改善道場とトヨタ東日本学園を紹介	トヨタ自動車東日本 株式会社 本社・宮城大衡工場 宮城県黒川郡大衡村	38名
11/1(金) ～11/2(土)	2019年度第2回支部理事会 見学会：秋田上日工業 株式会社 ・自動車、二輪車、一般機械装置用金属配管パイプ部品の製造加工見学 ・連続炉による無酸化銅ろう付け技術を見学 ・パイプの超極小曲げ(中心Rにてパイプ外径の0.6D)の量産(超極小曲げ工法特許取得)	秋田上日工業 株式会社 秋田県大仙市	16名 16名
	懇親会：奥羽山荘 翌日見学会：角館武家屋敷	奥羽山荘 秋田県大仙市 秋田県仙北市	16名 13名
11/7(木)	社会貢献活動：市民講座 企画10 「自動車の作り方と東北の自動車工場」	石巻市立山下小学校 担当：石巻専修大学	小学5年生 35名
11/23(土・祝日)	キッズエンジニア in 東北 2019 仙台(第4回) 協賛企業全7社 8プログラム(詳細はP5、6参照)	スリーエム仙台市科学館 宮城県仙台市	児童延べ 686名 企業 100名
11/24(日) (※追加④)	キッズエンジニア in 東北 2019 福島(第1回) 協賛企業全6社 7プログラム(詳細はP5、6参照) 福島テレビ、福島民報、福島民友より取材 当日の「FNN Live News it!」で放送	福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館 福島県福島市	児童延べ 425名 企業 72名
12/19(木) (※追加③)	社会貢献活動：市民講座 企画8 「第6回市民(消防署員)のための低圧電気講習」	岩手県久慈消防本部 久慈消防署内 岩手県久慈市 担当：八戸工大	消防署員 約90名
2020/1/11(土)	2019年度第3回支部理事会 新春特別講演会 演題：『グリーンナノテクノロジーが拓く、スマート社会を実現する革新的ナノデバイス』 講師：東北大学 流体科学研究所・未だエネルギー研究センター 教授 寒川 誠二 先生 新春懇親会	仙台サンプラザホテル 宮城県仙台市	21名 27名
2/21(金)	社会貢献活動：市民講座 企画9 【開催中止】 「第5回走るペーパーカーの製作及び走行距離競技大会」	八戸市立根城小学校 担当：八戸高専	-
3/6(金) (※追加⑤)	第2回若手技術者&学生 次世代自動車技術フォーラム 【開催中止】 ◆狙い：将来を担う次世代のエンジニアの育成と確保 自動車を取り巻く環境調査と要求定義、講義、グループワークなど	東北大学 片平キャンパス 流体科学研究所・流動ダイナミクス棟 宮城県仙台市	-
3/28(土) (※TRY開催)	中学生向けマイコンカーラリー大会 【開催中止】 ◆狙い：進路を意識し始める中学生に対し、自動車技術の変革と言われるCASEのエッセンスを疑似体験させ自動車業界へ興味を持つ切っ掛けを提供する	スリーエム仙台市科学館 宮城県仙台市	-

(1) 2019年度東北支部事業報告 (補足資料1/5)

社会貢献活動 市民講座実績 全10企画 (4大学+1高専)

社会貢献活動担当：大黒理事、山本理事、南後理事

企画No	学校名	テーマ	実施日	
1	山形大学	『科学フェスティバルinよねざわ2019 水から電気に!? 燃料電池自動車を動かそう!!』	7/27 (土) ~28 (日)	
	会場 山形県米沢市 山形大学工学部	内容 燃料電池自動車が、走行する仕組みを説明し、実際に燃料電池ラジコンカーを走行させる	参加人数 小・中学生 240名	
2	東北大学	『自動車のしくみ』	7/30 (火) ~31 (水)	
	会場 宮城県仙台市 東北大学青葉山キャンパス	内容 1. 自動車エンジンおよびCVTカットモデルの展示 2台 2. 動くスクルトンカーの展示 (株式会社ジエイテック様協力) 1台 3. 関連研究設備見学	参加人数 市民 約550名	
3	八戸工業大学	『第18回高校生のためのエンジン解剖体験教室』	8/1(木)~2(金) 2日間	
	会場 青森県八戸市 八戸工業大学	内容 1. 講義：自動車エンジンの基礎と概要説明 2. 体験教室：工具の使い方、安全作業について 3. 自動車エンジン分解・組立て・始動	参加人数 高校生 22名	
4	八戸工業大学	『第12回専門高校教員のためのエンジン解剖実技研修』	8/1(木)~2(金) 2日間	
	会場 青森県八戸市 八戸工業大学	内容 1. 講義：自動車エンジンの基礎と概要説明 2. 体験教室：工具の使い方、安全作業について 3. 自動車エンジン分解・組立て・始動・測定	参加人数 高校教員 4名	
5	八戸工業大学	『第5回高校生および高校教員のための低圧電気講習』	8/6(火) 1日間	
	会場 青森県八戸市 八戸工業大学	内容 1. 講義：低圧電気の基礎と法令等に関する講義 2. 体験実習：安全作業、救命方等 ハイブリッドカー等による実技講習	参加人数 高校生 12名 高校教員 2名	
6	八戸工業大学	『第4回市民のための低圧電気講習』	8/6(火) 1日間	
	会場 青森県八戸市 八戸工業大学	内容 1. 講義：低圧電気の基礎と法令等に関する講義 2. 体験実習：安全作業、救命方等 ハイブリッドカー等による実技講習	参加人数 市民 1名	
7 (追加②)	八戸工業大学	『第5回市民(消防署員)のための低圧電気講習』	8/8(木) 1日間	
	会場 青森県八戸市 八戸工業大学	内容 1. 講義：低圧電気の基礎と法令等に関する講義 2. 体験実習：安全作業、救命方等 ハイブリッドカー等による実技講習	参加人数 消防署員 7名	
8 (追加③)	八戸工業大学	『第6回市民(消防署員)のための低圧電気講習』	12/19(木) 1日間	
	会場 岩手県久慈市 岩手県久慈消防本部 久慈消防署内	内容 1. 講義：低圧電気の基礎と法令等に関する講義 2. 体験実習：安全作業、救命方等 ハイブリッドカー等による実技講習	参加人数 消防署員 約90名	
9	八戸工業高等専門学校	『第5回走るペーパーカーの製作及び走行距離競技大会』	2/21(金) 1日間	<p>感染防止による 【開催中止】</p>
	会場 青森県八戸市 八戸市立根城小学校	内容 1. 講義：乗用車の駆動方式や形の違いによる空気抵抗など未来の車を作る 2. 製作：折って組み立てたボディに走行可能なオリジナルシャシの接着 3. 競技：完成車を傾斜台から自然走行させ、走行距離を競う	参加人数 -	
10	石巻専修大学	『自動車の作り方と東北の自動車工場』	11/7(木) 1日間	
	会場 宮城県石巻市 山下小学校	内容 1. 宮城県の自動車産業の説明 工場見学を補足し車両製作する工程の自動車の将来について 2. 模型の組み付けと試走 手作り電気自動車の試作と試走	参加人数 小学5年生 35名	

## (1) 2019年度東北支部事業報告（補足資料2/5）

### ■第42回支部通常総会（6/7開催）



#### ■第42回支部通常総会

2018年度事業報告並びに2019年度事業計画と予算などについて審議されました。自動車技術会フェロー認定式では、本部総務担当理事の竹村様より会長推薦として 東北大学大学院工学研究科 教授の祖山均先生と支部長推薦として日本大学工学部 教授の西本哲也先生のお二人に授与されました。

### ■特別講演会 及び懇親会（6/7開催）

演題：『トヨタセンチュリーの開発』

講演会担当：山腰理事

講師：トヨタ自動車東日本株式会社 プロジェクトE開発 主査 川村 洋一 様



#### ■特別講演会

「継承と進化」をテーマに21年ぶりのフルモデルチェンジをしたトヨタセンチュリーのものづくりの伝統を継承しつつ 新しい魅力、新しい時代の超高級車としての開発取り組みなどをご講演されました。

#### ■懇親会

多くの方々にご出席されました。高山前支部長より乾杯のご発声を頂き、また、最新の自動車技術などについて情報共有されました。自技会本部からは、竹村総務担当理事と斉藤事務局長も同席され本部としての課題認識や東北支部事業活動への関心の高さなどについてご理解なされました。

# (1) 2019年度東北支部事業報告（補足資料3/5）

## ■第1回若手技術者&学生次世代自動車技術フォーラム実施（8/9開催）

企画・主旨	国内の自動車に関わる技術力の維持向上に向け、東北支部の特徴である理事構成（学校関係6割、企業関係4割）を活かし、将来を担う次世代の若手エンジニア育成と学生のフォーラム開催を企画、提案する。
狙い	将来を担う次世代のエンジニアの育成と確保
日時、会場	2019年8月9日（金） 10:30～16:40 山形大学工学部百周年記念会館セミナールーム（山形県米沢市）
研修概要	世界的な諸情勢、動向の調査結果をもとに求められる技術をワークショップ形式でニーズとして議論、まとめ、発表することを通じ、新技術の探索・提案スキルを身に付けて頂ける場を提供する
実施内容	自動車を取り巻く環境調査と要求定義演習
方法	①基調講演：「電動化時代に求められるパワートレイン部品の取り組み」45分 講師：木村洋介氏（ケーヒン開発本部、山形大学工学部OB） ②自動車技術「年鑑」を用いた情報調査によるコンセプトファシリテーター：金理事 ・オリエンテーション：ガイド付き演習（まとめ発表各Gr、質疑応答40分） コメンテーター：南後理事 ・調査/要求定義演習：グループワーク・総評5分 飯塚支部長 計：3h程度*ワークショップ形式で実施
参加者	若年層エンジニア（30歳未満）及び学生 全25名（受講者19名+運営6名） ・企業11名：山形電子1名、デンソーFA山形2名、テフズードジャパン1名、住理工山形1名、山形大学2名、ケーヒン4名 ・学生8名：山形大学4名、日本大学4名
運営	企画担当：仲野理事（東北大学）、金理事（ケーヒン） 運営サポート：飯塚支部長、南後理事（山形大学）、片桐理事（片桐製作所）、西本理事（日本大学）

### ◆技術フォーラムの様子



### ■第1回若手技術者&学生次世代自動車技術フォーラム

2019年3月TRY結果の反省より、プログラム時間配分を見直し実施しました。結果として若手エンジニアと学生の議論に対し十分な時間確保ができたことから有意義な議論に感じられたという意見や、自身将来のキャリアプランの参考になったという意見が多く比較的良好な結果が得られました。また、動向調査のオリエンテーションにおいては情報量が多すぎる印象があったことから例題の絞り込みなど継続した改善が求められると考察いたします。

### ■関東支部との合同企画見学会（10/14開催）

会場：トヨタ自動車東日本 株式会社 本社・宮城大衡工場  
内容：カローラ、シエンタなどの組立、検査、溶接ライン見学  
並びに からくり改善道場とトヨタ東日本学園をご紹介されました。  
運営サポート：北川理事



### ■2019年度 支部見学会（11/1開催）

会場：秋田上日工業 株式会社  
内容：「極小曲げ工法」と「ろう付加工」による新技術・新工法の一貫生産について、ご紹介されました。中でも生産設備の自社開発には、設計の自由度が高く、常に品質と原価低減を意識される姿勢や作業者の匠の技などに感動させられました。  
見学会担当：萱場理事、杉本理事、稲村理事



ご対応：勝又取締役

(1) 2019年度東北支部事業報告（補足資料4/5）

■キッズエンジニアin東北2019 仙台・福島（11/23～24連日開催）

開催趣旨		次世代を担う子供たちに、自動車を中心とした様々な分野の科学技術やものづくりに興味を持ってもらう体験型学習イベントです。自動車メーカーや自動車部品メーカーの協力により各社エンジニアが「実践的な学びの場」を提供しております。			
仙台 (第4回)	月日、会場 参加児童数	2019年11月23日(土・祝日) スリーエム仙台市科学館(共催)		キッズエンジニア担当：伊東理事	
		全7社、8プログラム 実績 686名 (昨年 659名参加 昨年比+4.1%)			
福島 (第1回)	月日、会場 参加児童数	2019年11月24日(日) 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館(東北支部とW主催)		キッズエンジニア担当：坂本理事	
		全6社、7プログラム 実績 425名			
各社プログラム	協賛企業	教室プログラム名		仙台実績/定員	福島実績/定員
	① 日産自動車(株)	わくわくプログラミングスクール iPadを使ってScratchで楽しくプログラミングを学んでみよう!		32名/30名	33名/30名
	② ヤマハ発動機(株)	ウインドカーを作ってコースで走らせよう!		72名/60名	64名/60名
	③ ジヤトコ(株)	輪ゴムで変速するクルマを作って走らせよう!		59名/48名	47名/48名
	④ (株)フォーラムエイト	バーチャル空間に町や道を作って運転しよう!		56名/60名	57名/60名
	⑤ リットワークス・ジャパン(株)	君は未来の設計者 パソコンでカッコいい設計図をつくろう!		18名/20名	18名/20名
	⑥ (株)ケーヒン	塩水でクルマが走るの? 自分で作って走らせよう!		83名/80名	-
	⑦ ヤマハ発動機(株)	キッズバイクに乗って走ってみよう!		28名/30名	25名/30名
	⑧ マレリ(株)	体験モノづくり クルマとファンとときどきざぐるま		338名/無	181名/無
メディア	仙台：しんぶん赤旗 福島：福島民報、福島民友、福島テレビより取材され 当日17:30～ニュース「FNN Live News it!」で放送されました				

 福島民報

主要

ものづくり技術体感 福島県内初「キッズエンジニア」

2019/11/25 09:51



自動車などで活用されている科学技術を体験する「キッズエンジニアin東北2019福島」は二十四日、福島市のこむこむで開かれた。県内で初めての開催で、子どもたちがものづくりの技術に触れた。



車の模型を走らせてタイムを競う子どもたち

自動車技術会東北支部と福島市の主催で、子どもたちにもものづくりへの興味を持ってもらう目的。日産自動車、ジヤトコ、ヤマハ発動機など自動車・自動車部品メーカー六社がブースを出展した。



風を動力にして進む模型を組み立てる児童ら

小学生ら約二百五十人が参加。子どもたちは各社の担当者から説明を受けながら、変速する車の模型を使ったタイムレースや風を動力に前進する模型「ウインドカー」の組み立てに挑戦した。自動車模型を動かすプログラミングや子ども用バイクの試乗なども行われ、子どもたちは真剣な表情で暮らしを支えている科学技術について学んだ。

(1) 2019年度東北支部事業報告（補足資料5/5）

■キッズエンジニアin東北2019 仙台・福島（11/23～24連日開催）

◆会場、各社の様子



挨拶：伊東理事、西海枝先生



日産自動車



ヤマハ発動機



ジヤトコ



フォーラム エイト



ソリッドワークス・ジャパン



ケーヒン



ヤマハ発動機



マレリ

■キッズエンジニアin東北2019 仙台・福島

東北支部主催として4年目（福島初開催）となり各社エンジニアの方々には、連日のご負担となりましたが、各社におけるCSR活動へのご理解ご協力のおかげで、昨年を上回る児童 並びに保護者の方々に来館され大好評となりました。 仙台市科学館での年間TOPクラスのイベントになっていることと参加申し込み児童数が、定員の1.5倍となり急遽定員拡大を致しました。福島市こむこむ館の方も初開催としては、ほぼ定員の集客力となり報道各社からもインタビューされ当日放送されました。 衆議院議員の亀岡様と福島市長の木幡様からも、お祝いのメッセージなどを頂きました。 来年度も児童達へ自動車に纏わるものづくりに興味を持ってもらう「実践的な学びの場」を提供して参ります。



衆議院議員 亀岡 裕 氏

文部科学副大臣 内閣府副大臣

令和元年十一月二十四日

「キッズエンジニアin東北2019福島」の開催に心からお祝いを申し上げます。開催にあたり、準備運営にあたられる関係全ての皆様に深く敬意を表します。本日の会を通じ、こども達がクルマの科学にふれながら、楽しく学べる素晴らしいイベントとなりますことをご期待申し上げます。結びに、ご参加の皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。お祝いのメッセージとさせていただきます。

お祝い

CSRとは、corporate social responsibility(企業の社会的責任)の略語

## (2) 2019年度支部学自研事業報告

※前年度より2事業多い全20事業計画であったが、2事業を開催中止している。

開催年月日	行 事	会 場	参加人数
2019/5/11(土)	第1回運営委員会	TOYO TIRE(株)仙台工場	22名
	第38回タイヤ研修会 ◆狙い: タイヤの製造工程見学とミニ講習会でのタイヤの知識を学習する 参加校: 石巻専修大学、秋田県立大学、日本大学、東北学院大学、東北大学、岩手大学、 八戸工業大学、山形大学 全8大学	宮城県岩沼市	45名
	第29回自動車技術独創アイデアコンテスト 1次審査 ◆狙い: 自動車に纏わる独創的なアイデアも含めた幅広い範囲での創造性を競い合う ◆応募・結果: 高校の部: 7校、30作品、+ 高専/大学の部: 6校、28作品 合計: 13校、58作品 ⇒ 1次審査通過の12作品が、6/8の本選考会出場へ(昨年比: 2校、11作品増)		12名
6/8(土)	第2回運営委員会	宮城トヨタ自動車(株)本社	15名
	2019年度東北支部 学自研大会 特別講演会 演題: 『 医学と工学の融合 医工学の世界 』 講師: 八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 機械システムデザインコース 准教授 井関 祐也 先生	宮城県仙台市	40名 48名
	第29回自動車技術独創アイデアコンテスト 2次審査(本選考会) 1次審査通過の12作品をプレゼン審査実施 ◆高校の部 (アイデア名称) (学校名) (氏名 敬称略) ・最優秀賞 夢の白線 福島県立白河実業高等学校 鈴木流星 ・優秀賞 感圧式自動サイドブレーキシステム 宮城県登米総合産業高校 石川洸 ・優秀賞 死角なし! 現代版カーブミラー 山形県立山形工業高校 武田航 ◆高専/大学の部 ・最優秀賞 網膜認証式安全確認システム 八戸工業大学 濱浦匠・佐藤匡哉 ・優秀賞 実運転距離を記録する運転免許証を利用した運転技術の提示システム 山形大学 浅野圭祐 ・優秀賞 「譲る」を促進するハンドル 一関工業高等専門学校 伊藤望		48名
7/20(土)	学生フォーミュラ 東北支部 第1回試走会 【開催中止】 ◆狙い: 走行前の車両安全性検証とブレーキ検証など⇒ 車両製作遅れなどにより中止	ザンサーキット 宮城県村田町	-
7/27(土)	学生フォーミュラ 東北支部 模擬EV車検会 ・講師: EV車検WG 朝倉優様(本田技術研究所)、古市哲也様(三菱自動車) ◆狙い: 事前に製作した車両で模擬車検を実施しEV車検に関わる項目について車検WG担当者より 事前チェックを受けて本番車検会での致命的なミスを未然に撲滅させる。 ◆実施結果: 2019SFJ車検シートを基にEV 0~1を実施。1項目毎チェックし不適合が無いが検証しアドバイスを頂いた。	一関高専 岩手県一関市	34名
	学生フォーミュラ 東北支部 模擬機械車検会 ・講師: 機械車検WGリーダー 西英之様(マツダ)、松浦学成様(堀場製作所)、砂子直人様(本田技術研究所)、水谷泰哲様(トヨタ自動車) ◆狙い: 事前に製作した車両で模擬車検を実施し機械車検に関わる項目について車検WG担当者より 事前チェックを受けて本番車検会での致命的なミスを未然に撲滅させる。 ◆実施結果: 2019SFJ車検シートを基に1項目毎チェックし不適合が無いが検証しアドバイスを頂いた。	一関高専	34名
(※追加①)	学生フォーミュラ 東北支部 第2回試走会 【開催中止】 ◆狙い: 車両安全性再検証とブレーキ再検証及び運転技術の向上など⇒ 車両製作遅れなどにより中止	一関高専	-
8/12(月)	学生フォーミュラ 東北支部 第3回⇒第1回試走会 ◆狙い: 車両安全性再検証とブレーキ再検証及び運転技術向上など ◆実施結果: レインタイヤでの走行確認。タイヤ空気圧変更での走行検証。アクセルペダル不具合発見。	スポーツランドSUGO マルチショートコース 宮城県村田町	20名
	8/20(火)~ 8/21(水)	学生フォーミュラ 関東/東北支部合同試走会(東北支部第4回⇒第2回試走会) 東北大学チームのみ試走 ◆狙い: EV模擬車検と機械模擬車検及びドライバー技量の向上など ◆実施結果: 各模擬車検実施と走行確認実施。会場でのトラブル修復後、走行出来た事が大きな経験となった。	ツインリンクもてぎ 栃木県芳賀郡茂木町
8/27(火) ~31(土)	第17回学生フォーミュラ日本大会2019(本部主催) 結果: 東北大学チーム 総合61位/全89台 (EV 7位/全20台) オートクロス走行中モーター停止、復帰後再走行 岩手連合チーム 総合79位/全89台 (EV 12位/全20台) デザイン審査まで実施 エントリー数: ICV 80台、EV 27台、合計107台⇒参加: ICV 69台、EV 20台、合計89台	小笠山総合運動公園 (ECOPA) 静岡県	9名 7名
9/14(土)	第1回学自研参与会	宮城県運転免許センター 宮城県仙台市	8名
	第30回手作り自動車省燃費競技大会 ◆エントリー 高校5校9台+高専/大学3校5台、合計 14台 ◆完走条件 ・50cc エンジン ・コース 633m*20周=12,660m ・速度 25Km/h以上 ・タイム 30分23秒04以内 ◆出場校: ・宮城県白石工業高等学校 2台 ・宮城県工業高等学校 1台 ・宮城県伊具高等学校 2台 ・八戸工業大学 2台 ・宮城県石巻工業高等学校 3台 ・石巻専修大学 2台 ・宮城県加美農業高等学校 1台 ・宮城県立仙台高等技術専門学校 1台 (燃費) ◆優勝校 ・高校の部: 宮城県白石工業高校 白石工業 Z X 315.86Km/L ・高専/大学の部: 石巻専修大学 山本2017改II 337.30Km/L		137名
9/16(月・祝)	学自研 工場見学会 ※機械学会東北支部共催 ※トヨタ自動車東日本(株)本社・宮城大衛工場 ◆狙い: 現場の知恵と工夫で活かされた高効率・高品質生産ラインを見て感じて学ぶ ・カローラ、シエンタ自動車製造組立工場見学と自動車技術の紹介される 参加校: 日本大学、東北学院大学、八戸工業大学、石巻専修大学	トヨタ自動車東日本(株) 本社・宮城大衛工場 宮城県黒川郡大衡村	17名
10/6(日) (※試走会代替)	学生フォーミュラ チーム育成研修会 ◆狙い: 来年度参戦に向けチーム運営課題の明確と今後のチーム運営に繋がる気付きを得る。また他チームリーダー層との交流 ◆実施結果: グループ毎に各チームの運営課題を出し合い今後のチーム運営に繋がる気付きが得られた。またチームリーダー層との人脈が築かれた ◆参加チーム: 岩手連合学生フォーミュラチーム	Honda青山ビル 東京都港区	5名
10/19(土)	第3回運営委員会	トヨタ自動車(株) 東北サービス分室	15名
	第34回自動車整備コンテスト ◆出場校: 石巻専修大学、八戸工業大学、秋田県立大学、東北学院大学 ◆選手: 17チーム(34名) 参加 ・学科: 50点満点 自動車整備士試験問題解説(3級自動車ガソリンエンジン編とシャシ編より出題) ・実技: 50点満点 ①灯火装置 ②液体判別 ③測定 ④安全運転診断 ◆一般学生部門(全3チーム) (氏名 敬称略) (成績) ・1位 秋田県立大学 タイヤ館出張サービス係 有田 樹生、丹沢 慧斗 46点 ・1位 東北学院大学 ダブルクラッシュ 渡辺 拓真、半澤 汐音 41点 ・3位 秋田県立大学 のぐさクラブ 野口 駆、宇佐美 航太 27点 ◆自動車コース学生部門(全14チーム) ・1位 八戸工業大学 煽り・駄目・絶対 蛸名 雄真、佐野 史知 74点 ・2位 八戸工業大学 苦椒醬(コチュジャン) 橋本 祥苑、濱浦 匠 69点 ・3位 八戸工業大学 辨椒醬(ラーチャオジャン) 本田 翔馬、佐藤 朋輝 68点	宮城県仙台市	75名
2020/1/11(土) 2/22(土)	第2回 学自研参与会 北海道支部学自研交流 第29回雪氷路セーフティドライビングコンテスト 視察	仙台サンプラザホテル 千歳モーターランド特設コース	5名 2名

(2) 2019年度学自研事業報告（補足資料1/8）

■第38回タイヤ研修会（5/11開催）

会場： TOYO TIRE 株式会社 仙台工場（宮城県岩沼市）

内容： タイヤの製造工程見学と新商品開発及びタイヤの性能講話、質疑応答

参加： 全8大学 45名

◆タイヤ研修会の様子



研修会の様子



研修お礼挨拶： 大槻委員



質疑応答の様子



全体記念撮影

■タイヤ研修会 報告書抜粋： 学自研委員 東北大学 齊藤美沙希さん

今回のタイヤ研修会では、商品の企画、開発からプロモーションまでの流れを、実例を通して学ぶことができました。ものづくりにおいてはまず、どのような市場にどのような製品を投入すれば利益が得られるのか吟味するところから始める必要があることを再確認した。技術面でも、トレッドパターンの設計や材料の選定など、興味深い話を聞くことができた。私の専門は化学工学だが、将来は自動車関連企業への就職も視野に入れているため、今回の研修会はとても参考になった。最後に、休日にもかかわらずタイヤ研修会のためにお時間を割いてくださったTOYO TIRE株式会社仙台工場の皆様、そして貴重な学習の機会を設けてくださった自動車技術会の皆様に心よりお礼申し上げます。

## (2) 2019年度学自研事業報告（補足資料2/8）

### ■ 2019年度 東北支部 学自研大会（6/8開催）

会場： 宮城トヨタ自動車 株式会社 本社

内容： 2019年度 学自研活動計画報告と各委員からの学自研への意気込み紹介



挨拶：学自研主幹事 大黒先生



各委員より自己紹介（研究なども紹介）

### ■ 学自研特別講演会（6/8開催）

演題： 『 医学と工学の融合 医工学の世界 』

講師： 八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 機械システムデザインコース  
准教授 井関 祐也 先生



講演会の様子



講師：八戸高専 井関先生（学自研参与）

### ■ 学自研大会、特別講演会 報告書抜粋： 学自研委員 山形大学 田中陽平 さん

特別講演会では、自動車技術と直接的な関わりはあまり感じられませんでした。医療と工学を融合させた医工学の分野について知見を広めることができました。医者から施される治療の中には、工学技術の発展と研究の成果が活かされていることを改めて感じる事ができました。最後に、大会運営にご協力頂きました自動車技術会東北支部参与の皆様、学自研委員、運営補助学生、会場提供及び運営に御協力頂きました宮城トヨタ自動車株式会社様など全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

(2) 2019年度学自研事業報告 (補足資料3/8)

■第29回自動車技術独創アイデアコンテスト本選考会 (6/8開催)

会場： 宮城トヨタ自動車 株式会社 本社

内容： 発表用ポスターを作成し個人プレゼンなどを総合審査する

運営サポート： 学自研支援担当 小幡理事

①アイデアの創造性 (発想力) ②ポスター内容 (表現力) ③発表態度・内容 (プレゼン力) ④質疑応答 (対応力)

参加： 高校の部： 7校30作品、高専/大学の部： 6校28作品、合計13校58作品より1次審査選考会 (5/11) 実施

本選考会参加 高校の部： 6校6作品、高専/大学の部： 4校6作品、合計10校12作品にて プレゼン審査を実施

区分	No.	アイデアの名称	氏名 (敬称略)	学校名	審査結果
高校の部	1	減速センサー	高橋飛翔	宮城県白石工業高等学校	
	2	車内温度上昇防止システム	自動車部 代表 小島 亮太	宮城県工業高等学校	
	3	運転中、眠気を吹き飛ばす椅子	野崎佑雅	山形県立村山産業高校	
	4	死角なし！現代版カーブミラー	武田航	山形県立山形工業高校	優秀賞
	5	夢の白線	鈴木流星	福島県立白河実業高等学校	最優秀賞
	6	感圧式自動サイドブレーキシステム	石川洸	宮城県登米総合産業高校	優秀賞
高専・大学の部	7	ARによる視界不良時の視界補助	遊佐伶司	石巻専修大学	
	8	網膜認証式安全確認システム	濱浦匠・佐藤匡哉	八戸工業大学	最優秀賞
	9	注意喚起 システム	佐野史知・蛭名雄真	八戸工業大学	
	10	実運転距離を記録する運転免許証を利用した運転技術の提示システム	浅野圭祐	山形大学	優秀賞
	11	「譲る」を促進するハンドル	伊藤望	一関工業高等専門学校	優秀賞
	12	横断歩道待機の知らせ	梅沢直矢	一関工業高等専門学校	

情報： 1次審査作品数 13校58作品 昨年比 2校11作品 増加

◆コンテストの様子



■アイデアコンテスト 報告書抜粋： 学自研委員 山形大学 田中陽平さん  
 初参加となった自動車技術独創アイデアコンテストでしたが、高校生から大学、高専生のユニークなアイデアを見ることができ非常に興味深かったです。発表されたアイデアの中にはスマートフォンやAR技術を応用した現代らしいものも見受けられ、情報通信端末の応用によって自動車とそれに付随する問題解決の可能性が感じられました。

## (2) 2019年度学自研事業報告（補足資料4/8）

### ■ 学生フォーミュラ東北支部 模擬EV車検会／模擬機械車検会

- 1、日時、会場：2019年7月27日（土）9:00~16:30 @一関高専（岩手県一関市）
- 2、参加者：車検WG6名、学生22名、関係者6名 合計34名
  - ①車検WGリーダー：西英之様(マツダ) (WG : working groupの略)
  - ②EV車検WG：朝倉優様(本田技術研究所)、古市哲也様(三菱自動車工業)
  - ③機械車検WG：松浦孝成様(堀場製作所)、砂子直人様(本田技術研究所)  
水谷泰哲様(トヨタ自動車)
  - ④チーム：岩手学生連合チーム15名、東北大学チーム7名
  - ⑤関係者：土屋先生(学生フォーミュラ支援担当理事、福井工業大学)、  
伊藤先生(学自研参与、一関高専FA)、井上先生(一関高専FA)、鎌田先生(東北大FA)  
小幡様(学自研支援担当理事、宮城トヨタ自動車)、後藤(東北支部事務局)
- 3、模擬車検会実施の狙い、目的
  - ・事前に製作した車両で模擬車検を実施しEV車検と機械車検に関わる項目について車検WG担当者より事前チェックを受けて本番車検会での致命的なミスを未然に撲滅させる。
- 4、模擬車検会実施内容
  - ①EV車検：2019SFJ車検シートを基にEV0～1を実施。  
東北大：EV0、EV1まで1項目毎チェックし不適合項目が無いかわ検証されアドバイス等を受けた。  
EV2はモテギ試走会で実施。  
岩手学生連合：車検シートに基づいた車検相談会の形で実施。コンテナとGLVのボックス系は未完成。
  - ②機械車検：同車検シートにてICVに関する項目をチェックしアドバイス等を受けた。  
岩手学生連合に関しては、車検シートに基づいた車検相談会の形で実施された。

#### ◆ 模擬車検会の様子



2019SFJ車検シートの全項目を1項目毎チェックし、解説と想定質疑応答も交えながら進めて頂きました。その中でマニュアルを誤解していたことも分かりました。WGからの指摘、アドバイス等により両チームの課題が明確になり有益な模擬車検会となりました。両チームの活躍を期待致します。WGの皆様には、炎天下の中、大変お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。

## (2) 2019年度学自研事業報告（補足資料5/8）

### ■ 学生フォーミュラ第1回東北支部試走会（8/12開催）

会場： スポーツランドSUGO マルチショートコース（宮城県村田町）

参加チーム及び人数： 全20名

- ・東北大学フォーミュラチーム (TUFT) 1台 11名
- ・岩手連合学生フォーミュラチーム(SIFT) 辞退 4名
- ・関係者4名 ・事務局1名

運営サポート： 学自研支援担当 小幡理事

#### ◆ 主な実施内容

- ①雨天時のレインタイヤ走行検証
- ②走行時のシステム不具合検証
- ③タイヤ空気圧検証
- ④ドライビングテクニックの向上 など

#### ◆ 試走会の様子



準備の様子



試走の様子



試走コース



全体記念撮影

#### ■ 第1回支部試走会

朝方路面がウエットの為、レインタイヤでの走行を実施しドライバースキルの向上が図れた。しかし、計算以上にバッテリーが消耗した為、課題検証が必要である。また、アクセルペダルの不具合も顕在化され引き続き車両改善を図っていく。

(2) 2019年度学自研事業報告 (補足資料6/8)

■第30回 手作り自動車 省燃費競技大会 (9/14開催)

会場：宮城県運転免許センター 参加：14チーム (高校の部 5校9チーム、高専・大学の部 3校5チーム) 全137名

◆出場校(車両名)：14台 ◆完走：7台(内7台リタイヤ失格)

- ・宮城県白石工業高等学校(白石工業Z X)
- ・宮城県白石工業高等学校(白石工業G X)
- ・宮城県伊具高等学校( I G U - III改)
- ・宮城県伊具高等学校( I G U - IV改)
- ・宮城県工業高等学校(パピコ)
- ・宮城県加美農業高等学校(K N H - 0 1)
- ・宮城県石巻工業高等学校(M I T H - A)
- ・宮城県立仙台高等技術専門校(仙台・気仙沼高技専R 1)
- ・宮城県石巻工業高等学校(M I T H - B)
- ・宮城県石巻工業高等学校(M I T H - C)
- ・八戸工業大学(動力研究部S T D)
- ・八戸工業大学(動力研究部じよなゴールド)
- ・石巻専修大学(山本2017改II)
- ・石巻専修大学(張りぼて憲ちゃん号)

内容： チーム総合力で手作り自動車での燃費を競う会 運営サポート：学自研支援担当 小幡理事、鈴木(利)理事

完走条件：①排気量50ccエンジン ②走行コース633m \* 20周 = 12,660m ③時速25Km/h以上 ④タイム30分23秒04以内

優勝チーム：	高校の部	宮城県白石工業高等学校	白石工業Z X	315.86Km/L
	高専/大学の部	石巻専修大学	山本2017改II	320.15Km/L

◆競技大会の様子

1、開会式(挨拶：八戸工大 大黒主幹事、競技説明：東北学院大 鈴木先生)



2、スタート(八戸工大 大黒主幹事)



3、競技(走行)



4、閉会式(順位発表：東北学院大学 星幹事、表彰：八戸工大 大黒主幹事、総評：東北学院大 鈴木先生)



■手作り自動車 省燃費競技大会

全14台のエントリー中、車検通過出来ない2台を除き、残り12台がスタート出来ました。しかし、規定周回数20周前にチェーン外れ3台、パンク1台、他トラブル1台がリタイヤとなり完走は、昨年より1台多い7台でした。東北支部としては、学生達への自動車技術に対する興味、関心を更に向上させる機会を提供して参ります。

## (2) 2019年度学自研事業報告（補足資料7/8）

### ■学自研 企業見学会（9/16開催）

会場： トヨタ自動車東日本 株式会社 本社・宮城大衡工場

内容： カローラ、シエンタ自動車製造組立工場見学と自動車技術の紹介

参加校： 日本大学、東北学院大学、八戸工業大学、石巻専修大学 全17名

運営サポート： 北川理事



### ■見学会報告書抜粋： 学自研委員長 日本大学 大槻脩さん

自動化が進んでおり工場内に敷かれたレールを走行し部品や工具を運ぶ自走台車がとても印象的でした。また、工場の社員たち自らによって考案された「からくり」という作業効率化のための様々な工夫がみられました。今回の工場見学では車両ができる工程だけでなくそれをいかに効率化するかの特約自動車東日本独自の取り組みを見学することができ、とても貴重な体験となりました。

### ■学生フォーミュラ チーム育成研修会参加（10/6開催） ※一部試走会中止の代替として実施

会場： Honda青山ビル

参加者： チーム： 岩手連合学生フォーミュラチーム 4名

一関高専： 伊藤先生(学自研参与、FA)

#### ◆狙い、目的

- ①2020年度の学生フォーミュラ日本大会への参戦に向けて、チーム運営に関する課題を明確にして今後のチーム運営につながる気づきを得る
- ②他チームのリーダー層との交流

#### ◆実施内容

- ①グループ毎に各チームでの運営上の課題を出し合い、今後のチーム運営につなげられる気づきを得ることが出来た
- ②他チームより参加していたICVクラスやEVクラスのチームリーダー層との人脈を築くことが出来た

#### ◆育成会の様子



### ■チーム育成会

東北支部初の学生フォーミュラチーム育成研修会に参加しました。東北支部から参加する2チームは共にEVクラス、かつ全競技完走率が低い事から、チーム運営の改善につながる気づきを得る事は、次年度の全競技完走に向けて大きな一歩になったと実感しております。

## (2) 2019年度学自研事業報告 (補足資料8/8)

### ■第34回自動車整備コンテスト (10/19開催)

会場： トヨタ自動車 株式会社 東北サービス分室 運営サポート：学自研支援担当 小幡理事  
 参加校：石巻専修大7チーム、八戸工大6チーム、東北学院大2チーム、秋田県立大2チーム 合計4大学 17チーム  
 内容： 下記 学科試験問題と実技での競技を実施し自動車整備技術力の知識、向上を図る  
 学科：50点満点 自動車整備士最新試験問題解説 3級自動車ガソリンエンジン編とジャン編より出題 約50問 40分  
 (精文館 2019年6月30日発行・ガソリンエンジン編)  
 実技：50点満点 ①灯火装置 2問 8分 20点 ②液体判別テスト 7問 8分 14点 ③測定 8問 5分 8点 ④安全運転診断 8分 8点

優勝チーム：

部門	大学名	選手名 (敬称略)	得点(100点満点)
一般学生	秋田県立大学	有田 樹生、丹沢 慧斗	46点
自動車コース学生部	八戸工業大学	蛭名 雄真、佐野 史知	74点

#### ◆コンテストの様子

##### 1. 開会式(挨拶 大黒主幹事)



##### 2. 選手宣誓(前年優勝 石巻専修大学)



##### 3. 学科試験



##### 4. 実技試験 液体判別



##### 5. 実技試験 灯火装置



##### 6. 実技試験 測定



##### 7. 安全運転診断(宮城自動車学校)



##### 8. 解説(宮城トヨタ自動車 小幡様)



##### 9. 解説(石巻専修大学 佐藤先生)



##### 10. 表彰式(石巻専修大学 川島先生)



##### 11. 総評(岩手大学 末永先生)



##### 12. 閉会式(司会 菊池副委員長)



#### ■整備コンテスト 報告書抜粋：学自研委員 岩手大学 庭田孔明さん

大型台風19号の影響により、急遽 運営人員の減少などの問題が生じたが、運営に関わる方々の協力により、大きな問題が生じること無くコンテストの運営を行うことができた。特に事務局と学自研支援担当理事の小幡様には早い時期から、運営に関する相談を受けていただき、当日の運営における不明点などを解消することができた。また、運営に関わった学自研参与の先生方、学自研学生委員、運営補助の学生の方々の協力もあり、円滑な運営を行うことができた。また、本年度も会場をご提供し運営にご協力頂きましたトヨタ自動車(株) 東北サービス分室様に感謝申し上げます。最後に運営担当校代表としてご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

### (3) 2019年度 東北支部 収支決算書

東北支部・2019予想収支決算書 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 円)

勘定科目	2019年度 総予算	2019年度 総合実績	総差異	公益				収益					備考			
				公益実績	収益実績	講演会	見学会	市民講座	フォーミュラ	総会・大会	役員会	会員関連		学自研	共通	
I 事業活動収支の部															◆特別交付金 200万円内訳 (前年度比40万円増)	
1. 事業活動収入															1)市民講座 140万円 (前年度比50万円増)	
交付金収入	4,133,000	4,133,000		2,000,000	0	0	0	1,400,000	600,000	0	0	0	0	0	・市民講座:100万円 (10回 前年度比2回増)	
支部交付金	2,133,000	2,133,000		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・キッズエンジニア:20万円 (2回 前年度比1回増=福島)	
特別交付金	2,000,000	2,000,000		2,000,000	0	0	0	1,400,000	600,000	0	0	0	0	0	・若手自動車フォーラム:20万円 (2回 前年度比2回増)	
事業収入			B												2) 学生フォーミュラ 60万円 (前年度比10万円増)	
参加登録料収入	377,000	350,977	26,023	0	350,977	0	0	0	0	103,704	247,273	0	0	0	・試走会:40万円 (4回 前年度比2回増)	
書籍複写販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・模擬EV車検会 10万円 (1回)	
広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・模擬機械車検会 10万円 (1回)	
負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・(前年度 車検講習会 10万円 1回減は本部都合で全支部中止)	
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	◆参加登録料収入 2.6万円減 懇親会2名減など	
雑収入																
受取利息収入	0	4	-4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
その他収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業活動収入計 ①	4,510,000	4,483,981	26,019	4,000,000	350,981	0	0	1,400,000	600,000	103,704	247,273	0	0	4	4	
2. 事業活動支出																
事業費支出																
資料印刷費支出	100,000	82,000	18,000	82,000	0	0	0	82,000	0	0	0	0	0	0	0	
複写費支出	0	0	D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会場借上費支出	476,000	310,465	165,535	176,530	133,935	124,400	0	7,130	45,000	38,000	88,000	0	7,935	0	学生フォーミュラ実行計画変更 試走会2回中止⇒研修会1回実施	
軽飲食費支出	907,000	714,445	192,555	234,350	480,095	0	23,136	184,100	27,114	137,744	198,893	0	143,458	0		
原稿料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諸謝金支出	135,000	197,562	-62,562	95,650	101,912	92,650	3,000	0	0	0	0	0	101,912	0		
委員国外旅費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
委員国内旅費支出	1,320,000	1,246,007	73,993	413,437	832,570	0	296,405	117,032	0	63,593	223,109	0	545,868	0		
国外連絡旅費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
国内連絡旅費支出	550,000	433,019	116,981	336,811	96,208	0	7,136	0	329,675	0	0	0	96,208	0		
電信電話料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
切手代(郵便料)支出	17,000	3,905	13,095	1,009	2,896	0	0	1,009	0	0	0	0	2,896	0		
宅配料支出	15,000	0	15,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
梱包発送費支出	20,000	14,444	5,556	0	14,444	0	0	0	0	0	0	0	14,444	0		
委託費支出	40,000	36,364	3,636	0	36,364	0	0	0	0	0	0	0	36,364	0		
支払負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資料購入費支出	0	26,000	-26,000	0	26,000	0	0	0	0	0	0	0	26,000	0		
物品購入費支出	180,000	52,100	127,900	4,600	47,500	0	0	0	4,600	0	0	0	47,500	0		
消耗品費支出	354,000	559,202	-205,202	410,218	148,984	0	0	410,218	0	11,685	200	0	132,619	4,480	学自研 記念品(自技会文字入りシャープペン) など	
什器備品費支出	0	124,520	-124,520	52,600	71,920	0	0	0	52,600	0	0	0	71,920	0	イベント準備品用具入れなど	
臨時雇用費支出	340,000	189,640	150,360	189,640	0	0	0	189,640	0	0	0	0	0	0	市民講座 学生アルバイト代抑制	
保険料支出	47,000	47,911	E	-911	37,425	10,486	0	34,000	3,425	0	0	0	10,486	0		
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支払手数料支出	9,000	7,066	1,934	4,533	2,533	0	800	3,100	633	800	800	0	933	0		
慶弔費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他支出	0	0	C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業活動支出計 ②	4,510,000	4,044,650	465,350	2,038,803	2,005,847	217,050	330,477	1,028,229	463,047	251,822	511,002	0	1,238,543	4,480		
事業活動収支差額 ③=①-②	0	A	439,331	-439,331	-38,803	-1,654,866	-217,050	-330,477	371,771	136,953	-148,118	-263,729	0	-1,238,543	-4,476	
前期繰越収支差額	206,810	206,810														
次期繰越収支差額	206,810	F	646,141													

総括: 新型コロナウイルス感染拡大などの影響により一部の行事を開催中止した為、大幅な費用抑制となる。 A

- ①事業活動収入計: 4,483千円 差異▲26千円(参加人数微減) B
- ②事業活動支出計: 4,044千円 差異△465千円(試走回2回、市民講座1回、若手技術者育成1回の行事を中止) C
- ・会場借上費 165千円減 学生フォーミュラ実施計画変更による費用減(チーム事情により試走会2回中止⇒チーム育成研修会1回実施) D
- ・臨時雇用費 150千円減 市民講座臨時雇用(アルバイト代)の抑制 E
- 次期繰越収支計: 646千円 F

## (4) 2019年度 支部監査報告

公益社団法人自動車技術会  
東北支部 支部長 飯塚 博 様

### 監査報告

公益社団法人自動車技術会東北支部の2019年度事業報告書、収支計算書及び決算関係書類を監査しましたところ、支部の事業計画及び予算に基づき適正な業務執行が行われていることを認めました。

上記の通り報告致します。

2020年 4月 4日

東北支部 監査役

小幡 憲司



2020年 4月 6日

東北支部 監査役

大黒 正敏



**【東北支部 方針】**

1. 支部会員へのサービス向上の為、講演会と見学会を実施すると共に支部事業活動内容の情報をタイムリーに提供する。他支部と連携して会員サービス拡充と合同事業を行う。
2. 一般市民、小・中・高校・大学生への広報の為、社会貢献活動等の事業を各県で継続的に開催する。
3. 入会促進活動により会員増強を図る。

**■第2号議案**

**報告2、2020年度 事業計画 並びに 収支予算の件**

**(1) 2020年度 支部事業計画**

※当初の年間事業計画数全26に対して「新型コロナウイルス感染症」の影響により一部の行事開催を中止致します。

また、今後の感染症拡大状況によっては、行事の中止や延期をする場合もあります。

- ・支部総会1回、支部理事会3回、講演会1回、懇親会1回、見学会2回、キッズエンジニア2回、技術フォーラム1回、市民講座10回、カーラー1回
- ・運営サポート：講演会担当理事、企画担当理事、見学会担当理事、会員拡大活動担当理事、社会貢献活動担当理事

開催年月日	行 事	会 場	参加人数
2020/6/5(金) (右記へ記載)	2020年度第1回支部理事会【書面審議】5/25 第43回東北支部通常総会【書面審議】6/5 特別講演会【開催中止】 演題：『自動運転の 今日と明日 -AI技術による 予知予測と協調行動-』 講師：株式会社 本田技術研究所 先進技術研究所 エグゼクティブチーフエンジニア 杉本 洋一 氏 懇親会【開催中止】	仙台サンプラザホテル 宮城県仙台市	
7/下旬～8/月上旬 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画1 科学フェスティバルinよねざわ2020 「水から電気に！？ 燃料電池自動車を動かそう！！」	山形大学 山形県米沢市	
7/下旬～8/月上旬 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画2 「自動車のしくみ」	東北大学 宮城県仙台市	
7/下旬～8/月上旬 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画3 「第19回高校生のためのエンジン解剖体験教室」	八戸工業大学 青森県八戸市	
7/下旬～8/月上旬 2日間	社会貢献活動：市民講座 企画4 「第13回高校教員のためのエンジン解剖実技研修」	八戸工業大学 青森県八戸市	
8/7(金) 1日間	第3回若手技術者&学生 次世代自動車技術フォーラム【開催中止】 ◆狙い：将来を担う次世代のエンジニアの育成と確保 自動車を取り巻く環境調査と要求定義、講義、グループワークなどを計画 若年層エンジニア（目安30歳未満）及び学生 16名程度参加予定	(株)アルプスアルパイン いわき事業所	
8/月上旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画5 「第6回高校生および高校教員のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	
8/月上旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画6 「第7回市民のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	
8/中旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画7 「第8回市民(消防署員)のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	
8/下旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画8 「第9回市民のための低圧電気講習」	八戸工業大学 青森県八戸市	
10/中旬予定 1日間	関東支部との合同見学会 自動車部品（ドラムブレーキ、フライホイールなど）の生産工場を見学 関東支部(事務局/見学会担当理事)と連携し展開	(株)キリウ山形 山形県最上郡	
10/下旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画9 「第5回走るペーパーカーの製作及び走行距離競技大会」	八戸工業高等専門学校 青森県八戸市	
11/13(金)～ 11/14(土)	2020年度第2回支部理事会 見学会 株式会社 長島製作所 前沢工場 窓口：総務部 須藤部長 自動車部品製造事業 プレス加工、各種溶接加工などを見学 懇親会 翌日見学会 中尊寺周辺予定	(株)長島製作所 前沢工場 岩手県奥州市前沢区	
11/22(日)	キッズエンジニアin東北2020 福島(第2回) 東北支部主催で継続展開 福島市役所及び出展協力企業へ依頼し展開	福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館 福島県福島市	
11/23(月・祝日)	キッズエンジニアin東北2020 仙台(第5回) 東北支部主催で継続展開 仙台市科学館及び出展協力企業へ依頼し展開	スリーエム仙台市科学館 宮城県仙台市	
11/中旬 1日間	社会貢献活動：市民講座 企画10 「自動車の作り方と東北の自動車工場」	石巻専修大学 宮城県石巻市	
2021/1/9(土)	2020年度第3回支部理事会 新春特別講演会 演題：『科捜研の男の交通事故鑑定』 講師：新潟県警察本部 科学捜査研究所 本宮 嘉弘 氏 (工学博士) 新春懇親会	仙台サンプラザホテル 宮城県仙台市	
3月5(金)予定 1日間	第4回若手技術者&学生 次世代自動車技術フォーラム ◆狙い：将来を担う次世代のエンジニアの育成と確保 自動車を取り巻く環境調査と要求定義、講義、グループワークなどを計画 若年層エンジニア（目安30歳未満）及び学生 16名程度参加予定	東北大学 片平キャンパス 流体科学研究所 流動ダイナミクス棟 宮城県仙台市	
3月27(土)予定 1日間 (※新規追加①)	第1回中学生向けマイコンカーラー大会 ◆狙い：進路を意識し始める中学生に対し、自動車技術の変革と言われるCASEのイメージを疑似体験させ自動車業界へ興味を持つ切っ掛けを提供する	スリーエム仙台市科学館 宮城県仙台市	

## (2) 2020年度 支部学生自動車研究会 事業計画

※当初学自研年間事業計画数全20に対し「新型コロナウイルス感染防止」及び大学側都合により一部の行事開催を中止致します。

また、今後の感染症拡大状況によっては、行事の中止や延期をする場合もあります。

・運営委員会2回、コンテスト1回、学自研大会1回、競技会1回、見学会1回、参与会2回

・運営サポート：学自研支援担当理事、学生フォーミュラ活動支援担当理事

開催年月日	行 事	会 場	参加人数
5/16(土)	<b>第1回運営委員会【開催中止】</b> <b>第39回タイヤ研修会【開催中止】</b> ※TOYO TIRE(株) 仙台工場 (3月下旬に小野課長と整合待ち) ◆狙い：タイヤの製造工程見学とミニ講習会でのタイヤの知識を学習する <b>第30回自動車技術独創 アイデアコンテスト1次審査【開催中止】</b> ◆狙い：自動車に纏わる独創的なアイデアも含めた幅広い範囲での創造性を競い合う ◆応募：東北7県の全ての機械科系高校と東北支部会員校	TOYO TIRE(株)仙台工場 宮城県岩沼市	
6/6(土) 9月予定	<b>第2回運営委員会【開催延期】</b> <b>2020年度 東北支部 学自研大会【開催延期】</b> <b>特別講演会【開催中止】</b> 演題：『 ( 検討中 ) 』 講師：東北大学大学院工学研究科 准教授 山口健 先生  <b>第30回自動車技術独創 アイデアコンテスト2次審査(本選考会)【開催中止】</b> ◆発表用ポスターを作成し個人プレゼンなどを総合審査されます ◆高校の部、高専/大学の部 それぞれ最優秀賞1名、優秀賞2名が受賞されます	宮城トヨタ自動車(株)本社 宮城県仙台市	
6/13(土)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 第1回試走会【開催中止】</b> ◆狙い：走行前の車両安全性検証とブレーキ検証など	岩手県南～宮城県内で選定	
7/18(土)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 模擬機械車検会【開催中止】</b> ・講師：自技会本部 車検WGメンバー ◆狙い：3支部合同試走会では、技術車検に関する模擬車検を全てカバー仕切れない為、事前に製作した車両で模擬車検を受けて、車両製作の致命的なミス未然防止する	一関工業高等専門学校 岩手県一関市	
7/18(土)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 模擬EV車検会【開催中止】</b> ・講師：自技会本部 EV車検WGメンバー ◆狙い：3支部合同試走会ではEV車検の模擬車検を全てカバー仕切れない為、事前に製作した車両のEV車検に関わる項目について、EV WGの担当者に事前チェックを受けて致命的なミス未然防止する	一関工業高等専門学校 岩手県一関市	
7/25(土)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 第2回試走会【開催中止】</b> ◆狙い：車両安全性再検証とブレーキ再検証 及び運転技術の向上など	イワフジ工業(株) 駐車場 岩手県奥州市	
8/8(土)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 第3回試走会【開催中止】</b> ◆狙い：ブレーキ再検証とバッテリーマネジメント検証 及び運転技術の向上など	スポーツランドSUGO マルチショートコース 宮城県村田町	
8/27(木)～28(金) 2日間	<b>学生フォーミュラ 関東/東北支部合同試走会(東北支部 第4回試走会)【開催中止】</b> ◆狙い：EV模擬車検と機械模擬車検 及びドライバー技量の向上など	ツインリンクもてぎ 栃木県芳賀郡茂木町	
9/8(火)～12(土) 5日間	<b>第18回学生フォーミュラ日本大会2020(本部主催)【4/7本部 開催中止決定】</b>	小笠山総合運動公園 (ECOPA)	
9/12(土)	<b>第1回学自研参与会</b> <b>第31回手作り自動車省燃費競技大会</b> ◆狙い：手作りした自動車の機能と省燃費性能や耐久性の評価とチームワーク向上 ◆完走条件 ・50cc エンジン ・コース 633m * 20周 = 12,660m ・速度 25Km/h以上 ・タイム 30分23秒04以内	宮城県運転免許センター 宮城県仙台市	
9/22(火・祝)	<b>学自研工場見学会 ※機械学会東北支部 共催</b> ※トヨタ自動車東日本(株)岩手工場不可の場合は、日産いわき工場へ変更過去の見学会場(参考) ・2019年度開催 トヨタ自動車東日本(株)本社・宮城大衡工場 ・2018年度開催 日産自動車(株)いわき工場 ・2017年度開催 トヨタ自動車東日本(株)岩手工場	トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場 岩手県胆沢郡金ケ崎	
10/3(土) (※新規追加①)	<b>学生フォーミュラ 東北支部 技術講習会【開催中止】</b> ◆狙い：新車両製作などの技術課題対応	一関工業高等専門学校 岩手県一関市	
10/17(土)	<b>第3回運営委員会</b> <b>第35回自動車整備コンテスト</b> ◆狙い：学生達の企画運営により自動車整備に関する学科、実技、安全運転診断などを競い合う ・学科：50点満点 自動車整備士最新試験問題解説 3級自動車ガソリンエンジン編とシャシ編より出題されます ・実技：50点満点 ①灯火装置 ②液体判別 ③測定 ④安全運転診断 上記 総合点数で競い合います	トヨタ自動車(株) 東北サービス分室 宮城県仙台市	
2021/1/9(土)	<b>第2回 学自研参与会</b>	仙台サンプラザホテル 宮城県仙台市	
2/中旬(土)予定 (※新規追加②)	<b>北海道支部学自研交流 第30回雪氷路セーフティドライビングコンテスト</b>	新千歳モーターランド特設コース 北海道千歳市	

## (2.1) 2020年度 学自研運営、報告担当校

行事担当校実績

年度	学自研 行事	日本大	山形大	東北大	東北学院大	石巻専修大	一関高専	岩手大	八戸工大	仙台高専	八戸高専	秋田県立大
2016年	タイヤ研修会								⇒	⇒	⇒	●
	学自研大会							⇒	●			
	燃費コンテスト					⇒	⇒	●				
	整備コンテスト	⇒		●								

2017年	タイヤ研修会	●										⇒
	学自研大会								⇒	⇒	⇒	●
	燃費コンテスト							⇒	●			
	整備コンテスト			⇒	●							

2018年	タイヤ研修会	⇒	●									
	学自研大会	●										⇒
	燃費コンテスト								⇒	⇒	⇒	●
	整備コンテスト				⇒	●						

2019年	タイヤ研修会		⇒	●								
	学自研大会	⇒	●									
	燃費コンテスト	●										⇒
	整備コンテスト					⇒	⇒	●				

2020年	タイヤ研修会			⇒	●							
	学自研大会			⇒	●							
	燃費コンテスト	⇒	●									
	整備コンテスト							⇒	●			

参考：1999年～2019年度 報告担当校 累計回数

学自研 行事	日本大	山形大	東北大	東北学院大	石巻専修大	一関高専	岩手大	八戸工大	仙台高専	八戸高専	秋田県立大
タイヤ研修会	1	5	4	0	1	1	3	3	0	0	2
学自研大会	2	2	4	1	2	1	3	3	0	2	1
燃費コンテスト	5	0	0	6	3	3	1	1	1	0	1
整備コンテスト	2	2	3	3	5	0	3	2	0	0	0
合計	10	9	11	10	11	5	10	9	1	2	4

### 2020年度 学自研行事運営担当校

<学自研行事名>	<運営担当校>
・タイヤ研修会：	東北学院大学
・学自研大会、アイデアコンテスト、講演会：	東北大学
・省燃費競技大会：	山形大学
・自動車整備コンテスト：	八戸工業大学
※役割担当校は『運営役割表』を作成し各大学へ協力依頼	
・企業見学会：	学生委員長
※タイヤ研修会、学自研大会、企業見学会の挨拶は、	学生委員長、又は副委員長
※整備コンテストの司会は、学生委員長	
	運営支援は、副委員長

## (2.2) 2020年度 学自研学生委員長・副委員長

年度	学自研 学生委員長 副委員長	東北学院大	日本大	石巻専修大	八戸工大	山形大	岩手大	東北大	秋田県立大	一関高専	八戸高専	仙台高専	岩手県立大	東北公益文科大・他	帝京大・東海大	委員長、副委員長
2016年	委員長						⇒	◎								2016年 東北大学 佐藤 充さん
	副委員長				⇒	○										2016年 山形大学 佐藤 純さん
2017年	委員長						⇒	◎								2017年 秋田県立大学 加納 亘さん
	副委員長					⇒	○									2017年 岩手大学 菊池 俊将さん
2018年	委員長	◎						⇒	⇒	⇒	⇒					2018年 東北学院大学 小田 一貴さん
	副委員長	⇒	○				⇒	⊖								2018年 日本大学 大槻 脩さん
2019年	委員長	⇒	◎													2019年 日本大学 大槻 脩さん
	副委員長	⇒	○													2019年 石巻専修大学 菊池 朴斗さん
2020年	委員長		⇒	◎												2020年 石巻専修大学 船木 聡さん
	副委員長		⇒	○												2020年 八戸工業大学 田代 祐葵奈さん

## (2.3) 2019年度学自研功劳賞 受賞者

・対象：2019年度の学生自動車研究会活動に功劳のあった方 2名

- ①学自研副委員長 石巻専修大学大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 修士2年 菊池 朴斗さん
- ②学自研委員 岩手大学大学院 総合科学研究科・理工学専攻 修士1年 庭田 孔明さん

### (3) 2020年度 東北支部 収支予算

東北支部収支計算書 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	2019年度 予算	2020年度 予算	差異	公益計	収益計	公益				収益				備考	
						講演会	見学会	市民講座	フォーミュラ	総会・大会	役員会	会員関連	学自研		
I 事業活動収支の部															
1. 事業活動収入															◆特別交付金 230万円内訳 (前年度比30万円増)
交付金収入	2,133,000	2,123,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1)市民講座 160万円 (前年度比20万円増)
特別交付金収入	2,000,000	2,300,000	-300,000	2,300,000	0	0	0	1,600,000	700,000	0	0	0	0	0	・市民講座: 100万円 (10回 前年度比±0)
事業収入															・キッズエンジニア: 20万円 (2回 前年度比±0)
参加登録料収入	377,000	388,000	-11,000	176,000	212,000	0	176,000	0	0	112,000	100,000	0	0	0	・若手自動車フォーラム: 20万円 (2回 前年度比±0)
書籍複写販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・【追加】中学生向け行事: 10万円 (1回 前年度比10万円増)
広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・【追加】冬季安全運転行事: 10万円 (1回 前年度比10万円増)
負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2) 学生フォーミュラ 70万円 (前年度比10万円増)
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・試走会: 40万円 (4回 前年度比±0)
雑収入															・模擬EV車検会 10万円 (1回 前年度比±0)
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・模擬機械車検会 10万円 (1回 前年度比±0)
その他収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・【追加】技術研修会 10万円 (1回 前年度比10万円増)
事業活動収入計 ①	4,510,000	4,811,000	-301,000	2,476,000	212,000	0	176,000	1,600,000	700,000	112,000	100,000	0	0	0	
2. 事業活動支出															
事業費支出															
資料印刷費支出	100,000	100,000	0	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	
複写費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会場借上費支出	476,000	476,000	0	368,000	108,000	120,000	8,000	0	240,000	35,000	33,000	0	0	40,000	
軽飲食費支出	907,000	932,000	-25,000	402,000	530,000	0	52,000	260,000	90,000	150,000	220,000	0	0	160,000	
原稿料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諸謝金支出	135,000	135,000	0	95,000	40,000	95,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000	
委員国外旅費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
委員国内旅費支出	1,320,000	1,425,000	-105,000	590,000	835,000	0	460,000	130,000	0	125,000	110,000	0	0	600,000	
国外連絡旅費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
国内連絡旅費支出	550,000	626,000	-76,000	426,000	200,000	0	0	146,000	280,000	0	0	0	0	200,000	
電信電話料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
切手代(郵便料)支出	17,000	17,000	0	10,000	7,000	0	0	10,000	0	2,000	0	0	0	5,000	
宅配料支出	15,000	15,000	0	15,000	0	0	0	15,000	0	0	0	0	0	0	
梱包発送費支出	20,000	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	
委託費支出	40,000	40,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	
支払負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資料購入費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
物品購入費支出	180,000	80,000	100,000	60,000	20,000	0	0	0	60,000	0	0	0	0	20,000	
消耗品費支出	354,000	484,000	-130,000	339,000	145,000	9,000	0	330,000	0	5,000	0	0	0	140,000	
什器備品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時雇用費支出	340,000	375,000	-35,000	375,000	0	0	0	375,000	0	0	0	0	0	0	
保険料支出	47,000	77,000	-30,000	65,000	12,000	0	0	35,000	30,000	0	0	0	0	12,000	
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払手数料支出	9,000	9,000	0	5,000	4,000	0	0	5,000	0	1,000	1,000	0	0	2,000	
慶弔費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業活動支出計 ②	4,510,000	4,811,000	-301,000	2,850,000	1,961,000	224,000	520,000	1,406,000	700,000	318,000	364,000	0	1,279,000		
事業活動収支差額 ③=①-②	0	0	0	-374,000	-1,749,000	-224,000	-344,000	194,000	0	-206,000	-264,000	0	-1,279,000		
前期繰越収支差額	206,810	646,141													
次期繰越収支差額	206,810	646,141													

総括: 2020年度予算は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった事業でも当初の計画通りの特別交付金を予算化されている。(本部より通知)

1. 事業活動収入計: 4,811千円 (前年度予算より+300千円 3事業追加 「①中学生向けマイコンカーラリー大会」「②学生フォーミュラ支部技術講習会」「③学生雪氷路ドライビング研修会」)
2. 事業活動支出計: 4,811千円
3. 前期繰越収支計: 646千円 前年度、感染症拡大防止などにより5事業の開催を中止した影響による。(2021年度予算で調整予定)

### ■第3号議案

## 審議事項1、2020～2021年度 自動車技術会 東北支部 役員改選の件

### ■現行 2019年度 支部役員名簿

役職	氏名(敬称略)	支部担当理事名	所属 1	所属 2	新
顧問	大和 明博	-	(元) ケーヒン	常務取締役(現在退任)	
顧問	永井 伸樹	-	(元) 東北大学	名誉教授	
顧問	加藤 正名	-	(元) 東北大学	名誉教授	
顧問	北野 三千雄	-	(元) 岩手大学	名誉教授	○
支部長	飯塚 博	-	山形大学	法人本部 理事・副学長	
理事	高山 雄介	講演会担当	ケーヒン	取締役 常務執行役員 空調事業本部長 兼 品質保証本部担当	
理事	後藤 久幸	学自研支援担当	宮城トヨタ自動車	代表取締役 会長	
理事	仲野 晃克	企画担当	東北大学	流体科学研究所 特任教授(客員)	
理事	萱場 文彦	見学会担当	宮城県産業技術総合センター	宮城県自動車産業振興 コーディネーター	
理事	山本 憲一	社会貢献活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授	
理事	島田 了八	会員拡大活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授	
理事	稲村 隆夫	見学会担当	弘前大学	理工学部 機械科学科 教授	
理事	鈴木 利夫	学自研支援担当	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 教授	
理事	片桐 鉄哉	会員拡大活動担当	片桐製作所	代表取締役 社長	
理事	山腰 明	講演会担当	トヨタ自動車東日本	岩手工場 地域連携担当 部長	
理事	西本 哲也	講演会担当	日本大学	工学部 機械工学科 バイオメカニクス研究室 教授	
理事	丸田 薫	講演会担当	東北大学	流体科学研究所 教授・所長	
理事	北川 一哉	会員拡大活動担当	トヨタ自動車東日本	本社・宮城大衡工場 TQM推進部 AI推進 G グループ長	
理事	杉本 尚哉	学自研支援担当	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械工学科 教授	
理事	南後 淳	社会貢献活動担当	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学分野 准教授	
理事	鈴木 茂和	会員拡大活動担当	福島工業高等専門学校	機械システム工学科 准教授	
理事	伊東 光浩	キッズエンジニア担当	ケーヒン	生産技術本部 インテグレーション担当	
理事	坂本 秀樹	キッズエンジニア担当	アルプスアルパイン	アルパインカンパニー技術本部 コックピットプロジェクト コックピット推進G	
理事	小川 和洋	学生フォーミュラ活動支援担当	東北大学	大学院 工学研究科・工学部 先端材料強度科学研究センター 教授	
理事	土屋 高志	学生フォーミュラ活動支援担当	福井工業大学	機械工学科 教授	
理事	金 裕純	企画担当	ケーヒン	開発本部 電動技術統括部 先進技術部 部長	
理事・監査役	大黒 正敏	社会貢献活動担当	八戸工業大学	工学部 機械工学科 教授	
理事・監査役	小幡 憲司	学自研支援担当	宮城トヨタ自動車	MTG 本部 次長	
理事・事務局	後藤 英利	-	ケーヒン	生産本部 グローバル生産支援部 技師	

### ■改選 2020～2021年度 支部役員体制(案) 退任&就任候補者一覧

支部長	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
退任	飯塚 博	山形大学	法人本部 理事・副学長
就任候補	丸田 薫	東北大学	流体科学研究所 教授・所長

支部顧問	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
就任候補	飯塚 博	山形大学	法人本部 理事・副学長

支部理事	氏名(敬称略)	担当理事	所属 1	所属 2
退任	高山 雄介	講演会担当	ケーヒン	取締役 常務執行役員 空調事業本部長 兼 品質保証本部担当
(7名)	萱場 文彦	見学会担当	宮城県産業技術総合センター	宮城県自動車産業振興 コーディネーター
	山本 憲一	社会貢献活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
	島田 了八	会員拡大活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
	稲村 隆夫	見学会担当	弘前大学	理工学部 機械科学科 教授
	山腰 明	講演会担当	トヨタ自動車東日本	岩手工場 地域連携担当 部長
	土屋 高志	学生フォーミュラ活動支援担当	福井工業大学	機械工学科 教授
就任候補	高橋 勇	講演会担当	ケーヒン	上席執行役員 開発本部 副本部長
(6名)	水田 謙	見学会担当	宮城県産業技術総合センター	テクニカルプロジェクトコーディネーター
	川島 純一	社会貢献活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
	横山 武康	会員拡大活動担当	トヨタ自動車東日本	岩手工場 品質管理部 品質技術員室 室長
	伊藤 一也	学生フォーミュラ活動支援担当	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 准教授
	吉原 信人	会員拡大活動担当	岩手大学	理工学部システム創成工学科 准教授

### 本部役員(東北支部関係)

役職	氏名(敬称略)	区分・部門	所属 1	所属 2	新
本部理事	飯塚 博	支部長	山形大学	法人本部 理事・副学長	
本部理事	高山 雄介	前支部長	ケーヒン	取締役 常務執行役員 空調事業本部長 兼 品質保証本部担当	
1	代議員	後藤 久幸	整備・販売	宮城トヨタ自動車	代表取締役 会長
2	代議員	仲野 晃克	教育機関	東北大学	流体科学研究所 特任教授(客員)
3	代議員	山腰 明	車体製造	トヨタ自動車東日本	岩手工場 地域連携担当部長
4	代議員	尾形 修二	部品・材料	ケーヒン	開発本部 開発管理部 部長
5	代議員	伊藤 一也	教育機関	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 准教授

### 学生自動車研究会 支援役員及び学生委員

役職	氏名(敬称略)	支部役員	所属 1	所属 2	新
1	主幹事	大黒 正敏	支部理事・監査役	八戸工業大学	工学部 機械工学科 教授
2	幹事	星 朗	-	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 教授
3	学自研参与	杉本 尚哉	支部理事	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械工学科 教授
4	学自研参与	石川 信幸	-	仙台高等専門学校	機械システム工学科 教授
5	学自研参与	宋永 陽介	-	岩手大学	理工学部 システム創成工学科 機械科学コース 准教授
6	学自研参与	川島 純一	-	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
7	学自研参与	杉浦 隆次	-	日本大学	工学部 機械工学科 准教授
8	学自研参与	南後 淳	支部理事	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学分野 准教授
9	学自研参与	井関 祐也	-	八戸工業高等専門学校	産業システム工学科 機械システムデザインコース 准教授
10	学自研参与	伊藤 一也	-	一関工業高等専門学校	機械工学科 / 未来創造工学科 機械・知能系 准教授
11	学自研参与	小川 和洋	支部理事	東北大学	大学院 工学研究科・工学部 先端材料強度科学研究センター 教授
1	委員長	大槻 脩	-	日本大学	大学院 機械工学専攻 修士2年
2	副委員長	菊池 祐斗	-	石巻専修大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 修士2年
3	副委員長	船木 聡	-	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 3年
4	委員	白岩 倭	-	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械知能システム学科 4年
5	委員	庭田 孔明	-	岩手大学	大学院 総合科学研究科 理工学 専攻1年
6	委員	斉藤 美沙希	-	東北大学	化学・バイオ工学科 4年
7	委員	田中 陽平	-	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 修士1年
8	委員	澤口 志信	-	八戸工業大学	大学院 工学研究科 機械・生物化学工学専攻 博士前期課程1年
9	委員	佐藤 諒	-	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 4年

学自研参与	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
退任	小川 和洋	東北大学	大学院 工学研究科・工学部 先端材料強度科学研究センター 教授
(3名)	川島 純一	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
	伊藤 一也	一関工業高等専門学校	機械工学科 / 未来創造工学科 機械・知能系 准教授
就任候補	山口 健	東北大学	大学院 工学研究科 准教授
(3名)	梅山 光広	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授
	井上 翔	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 講師

本部理事	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
退任	高山 雄介	ケーヒン	取締役 常務執行役員 空調事業本部長 兼 品質保証本部担当
継続	飯塚 博	山形大学	法人本部 理事・副学長
就任候補	丸田 薫	東北大学	流体科学研究所 教授・所長

本部代議員	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
(変更無し)	-	-	-

支部監査役	氏名(敬称略)	所属 1	所属 2
退任	小幡 憲司	宮城トヨタ自動車	MTG 本部 次長
就任候補	伊東 光浩	ケーヒン	生産技術本部 インテグレーション担当

※次ページへ「2020～2021年度支部役員体制(案)」を掲載

# (1) 東北支部 役員候補者(案)

- ・支部顧問： 5名(2019年度 4名) ※1印：支部顧問任期は、2020年度の役員体制までとする。
- ・支部理事(支部長含む)： 23名(2019年度 25名) 支部規約 第5章 支部顧問 第22条 任期：支部顧問の任期は2期(4年)を上限とする。(2017年6月9日改正)

## ■ 2020～2021年度 支部役員体制(案)

役職	氏名(敬称略)	支部担当理事名	所属 1	所属 2	新
1 顧問	※1 大和 明博	-	(元) ケーヒン	常務取締役(現在退任)	
2 顧問	※1 永井 伸樹	-	(元) 東北大学	名誉教授	
3 顧問	※1 加藤 正名	-	(元) 東北大学	名誉教授	
4 顧問	北野 三千雄	-	(元) 岩手大学	名誉教授	
5 顧問	飯塚 博	-	山形大学	法人本部 理事・副学長	○
1 支部長	丸田 薫	講演会担当	東北大学	流体科学研究所 教授・所長	
2 理事	後藤 久幸	学自研支援担当	宮城トヨタ自動車	代表取締役 会長	
3 理事	仲野 是克	企画担当	東北大学	流体科学研究所 特任教授(客員)	
4 理事	鈴木 利夫	学自研支援担当	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 教授	
5 理事	片桐 鉄哉	会員拡大活動担当	片桐製作所	代表取締役 社長	
6 理事	小幡 憲司	学自研支援担当	宮城トヨタ自動車	MTG 本部 次長	
7 理事	水田 謙	見学会担当	宮城県産業技術総合センター	テクニカルプロジェクトコーディネーター	○
8 理事	川島 純一	社会貢献活動担当	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 教授	○
9 理事	西本 哲也	講演会担当	日本大学	工学部 機械工学科 バイオメカニクス研究室 教授	
10 理事	高橋 勇	講演会担当	ケーヒン	上席執行役員 開発本部 副本部長	○
11 理事	坂本 秀樹	キッズエンジニア担当	アルプスアルパイン	インフォテイメント設計部	
12 理事	北川 一哉	講演会担当	トヨタ自動車東日本	本社・宮城大衡工場 TQM推進部 AI推進G グループ長	
13 理事	小川 和洋	学生フォーミュラ活動支援担当	東北大学	大学院 工学研究科・工学部 先端材料強度科学研究センター 教授	
14 理事	杉本 尚哉	学自研支援担当	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械工学科 教授	
15 理事	南後 淳	社会貢献活動担当	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学分野 准教授	
16 理事	金 裕純	企画担当	ケーヒン	開発本部 電動技術統括部 先進技術部 部長	
17 理事	横山 武康	会員拡大活動担当	トヨタ自動車東日本	岩手工場 品質管理部 品質技術員室 室長	○
18 理事	伊藤 一也	学生フォーミュラ活動支援担当	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 准教授	○
19 理事	吉原 信人	会員拡大活動担当	岩手大学	理工学部システム創成工学科 准教授	○
20 理事	鈴木 茂和	会員拡大活動担当	福島工業高等専門学校	機械システム工学科 准教授	
21 理事・監査役	大黒 正敏	社会貢献活動担当	八戸工業大学	工学部 機械工学科 教授	
22 理事・監査役	伊東 光浩	キッズエンジニア担当	ケーヒン	生産技術本部 インテグレーション担当	
23 理事・事務局	後藤 英利	-	ケーヒン	生産本部 グローバル生産支援部 技師	

## 本部役員(東北支部関係)

役職	氏名(敬称略)	区分・部門	所属 1	所属 2	新
1 本部理事	丸田 薫	支部長	東北大学	流体科学研究所 教授・所長	○
2 本部理事	飯塚 博	前支部長	山形大学	法人本部 理事・副学長	
1 代議員	後藤 久幸	整備・販売	宮城トヨタ自動車	代表取締役 会長	
2 代議員	仲野 是克	教育機関	東北大学	流体科学研究所 特任教授(客員)	
3 代議員	山腰 明	車体製造	トヨタ自動車東日本	岩手工場 地域連携担当部長	
4 代議員	尾形 修二	部品・材料	ケーヒン	開発本部 開発管理部 部長	
5 代議員	伊藤 一也	教育機関	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 准教授	

## 学生自動車研究会 支援役員 及び 学生委員

役職	氏名(敬称略)	支部役員	所属 1	所属 2	新
1 主幹事	大黒 正敏	支部理事・監査役	八戸工業大学	工学部 機械工学科 教授	
2 幹事	星 朗	-	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 教授	
3 学自研参与	杉本 尚哉	支部理事	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械工学科 教授	
4 学自研参与	石川 信幸	-	仙台高等専門学校	機械システム工学科 教授	
5 学自研参与	末永 陽介	-	岩手大学	理工学部 システム創成工学科 機械科学コース 准教授	
6 学自研参与	梅山 光広	-	石巻専修大学	理工学部機械工学科 教授	○
7 学自研参与	杉浦 隆次	-	日本大学	工学部 機械工学科 准教授	
8 学自研参与	南後 淳	支部理事	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学分野 准教授	
9 学自研参与	井関 祐也	-	八戸工業高等専門学校	産業システム工学科 機械システムデザインコース 准教授	
10 学自研参与	井上 翔	-	一関工業高等専門学校	未来創造工学科 機械・知能系 講師	○
11 学自研参与	山口 健	-	東北大学	大学院工学研究科 准教授	○
1 委員長	船木 聡	-	石巻専修大学	理工学部 機械工学科 4年	
2 副委員長	田代 祐葵奈	-	八戸工業大学	工学部 機械工学科 4年	○
3 委員	石戸 三奈	-	八戸工業大学	工学部 機械工学科 3年	○
4 委員	建部 一翔	-	秋田県立大学	システム科学技術学部 機械知能システム学科 4年	○
5 委員	庭田 孔明	-	岩手大学	大学院 総合科学研究科 理工学 専攻 1年	
6 委員	斉藤美沙希	-	東北大学	大学院 工学研究科 化学工学専攻 修士1年	
7 委員	遠藤 巧太郎	-	山形大学	大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 修士1年	○
8 委員	石成 泰隆	-	日本大学	大学院 工学研究科 機械工学専攻 修士1年	○
9 委員	長谷川 達哉	-	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 4年	○

## ■第4号議案

### 審議事項2、東北支部監査役任期改正の件

#### (1) 第4章 支部役員 監査役任期改正(案)

背景： 支部監査役の任期は、2年と定められている。

しかし、現監査役2名の任期が継続され長期化している。(10～15年継続)

改正理由： 支部監査役任期の継続上限を明確にし任期の長期化を防止し適正化を図る。

改正内容： 下記に示す

〔第4章 第19条 任期〕 (監査役関連抜粋)

現行	支部長及び支部理事等の任期は、次の各号による。  (2) 支部理事及び支部監査役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する支部通常総会の終結の時までとする。
改正後  (案)	支部長及び支部理事等の任期は、次の各号による。  (2) 支部理事 <b>及び支部監査役</b> の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する支部通常総会の終結の時までとする。  <b><u>(3) 支部監査役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する支部通常総会の終結の時までとする。</u></b>  <b><u>また、任期は、連続2期(4年)を上限とする。</u></b>

附則 1. 現支部監査役に関しては、支部通常総会(2020年6月5日)任期改正成立後より施行とする。

## ■ 以下、情報

### (1) 2019年度自動車技術会フェロー認定証及び徽章授与

本日の東北支部 通常総会后、自動車技術会会長代理よりフェロー認定証及びフェロー徽章を授与されます。

- 1、フェロー制度： 会員の地位向上並びに本会の更なる活性化を目的とし、本会の目的達成、及び自動車に係る科学技術分野の発展に大いに貢献されている正会員の方々にフェローの称号を授与するものです。
- 2、フェロー認定者： 石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授 川島 純一 先生
- 3、推薦理由： 2013年より7年間、学自研支援役員の参与として学自研活動を通じて数多くの学生の育成に多大な貢献をしている。特に「手作り自動車省燃費競技大会」では、学生チームを編成し車両の制作指導を図り毎年チームを引率し大会に参加し優秀な成績を収めている、また、「自動車整備コンテスト」に於いても積極的に多数の学生を参加させており技術者育成と共に支部学自研事業の活性化に多大な貢献をしており、今後一層のご活躍が見込まれております。

### (2) 会員状況 2020年5月1日現在

単位：人

支部名	名 誉 会 員						正 会 員						学 生 会 員					
	4.1現在	①入会	②退会	③異動	増減 ①-②+③	5.1現在	4.1現在	①入会	②退会	③異動	増減 ①-②+③	5.1現在	4.1現在	①入会	②退会	③異動	増減 ①-②+③	5.1現在
北海道	1	0	0	0	0	1	169	2	0	0	2	171	42	0	0	0	0	42
東 北	0	0	0	0	0	0	438	1	0	28	29	467	95	0	0	0	0	95
関 東	30	0	0	0	0	30	17,646	120	2	-38	80	17,726	822	8	0	-1	7	829
中 部	12	0	0	0	0	12	21,951	39	9	14	44	21,995	387	4	0	2	6	393
関 西	5	0	0	0	0	5	5,883	9	1	-5	3	5,886	445	5	2	-1	2	447
九 州	2	0	0	0	0	2	755	3	1	1	3	758	128	0	1	0	-1	127
海 外	0	0	0	0	0	0	231	0	0	0	0	231	18	0	0	0	0	18
合 計	50	0	0	0	0	50	47,073	174	13	0	161	47,234	1,937	17	3	0	14	1,951

支部名	支 部 別 合 計						2019年 5月1日	前年度 比率 (%)
	4.1現在	①入会	②退会	③異動	増減 ①-②+③	5.1現在		
北海道	212	2	0	0	2	214	218	98.2
東 北	533	1	0	28	29	562	548	102.6
関 東	18,498	128	2	-39	87	18,585	18,658	99.6
中 部	22,350	43	9	16	50	22,400	22,396	100.0
関 西	6,333	14	3	-6	5	6,338	6,450	98.3
九 州	885	3	2	1	2	887	946	93.8
海 外	249	0	0	0	0	249	252	98.8
合 計	49,060	191	16	0	175	49,235	49,468	99.5

※自技会本部がテレワークの為、東北支部会員詳細データを収集できず。

### (3) 2020年度 第2回支部理事会並びに支部見学会計画 (素案)

- 2020年度 支部見学会担当理事： 正) トヨタ自動車東日本(株)岩手工場 横山 武康 理事 (開催県)  
副) 宮城県産業技術総合センター 水田 謙 理事
- 開催県： 岩手県
- 日程： 2020年11月13日(金)～14日(土)
- 参加人数：20名程度
- 行程：

11月13日(金)

※仙台駅 東口集合

時間	行動	備考
11:00	<b>集合：仙台駅 東口 2F広場</b> (東西自由通路 東側出入口)	自技会東北支部の水色の旗が目印
11:10	出発：仙台駅東口観光バス 送迎バス乗降所	中型バスで移動、弁当積み込み
11:10～13:00	バス移動 (110分 109km)	仙台駅東口～長者原SA (休憩) ～長島製作所(株)前沢工場 車中で食事 (弁当)
13:00	<b>長島製作所(株)前沢工場様 到着</b>	長島製作所 株式会社 前沢工場様 受付、ご挨拶 住所：岩手県奥州市前沢区字新城58番 TEL：0197-56-7881
13:05～14:00	<b>第2回支部理事会</b>	会議室 借用 <b>2020年度第2回支理事会資料を基に開催</b>
14:00～15:25	<b>工場見学会</b>	会社概要ご説明 並びに工場見学、質疑応答 <b>特徴・自動車部品製造事 プレス加工から各種溶接加工まで実施</b> <b>・金型設計製作事業 2D・3D金型設計から製作までを社内展開</b>
15:30	<b>長島製作所(株)様 出発</b>	お礼、記念撮影後 出発
15:30～15:40	バス移動 (10分 3.1km)	長島製作所(株) 前沢工場様～岩手銘醸(株)
15:40～16:20	岩手銘醸(株) 見学	岩手銘醸 株式会社 住所：岩手県奥州市前沢字新町13番 TEL：0197-56-3131 ・酒造技術を見学
16:20～17:50	バス移動 (90分 65.6km)	岩手銘醸(株)～錦秋湖SA (休憩) ～ホテル対滝閣
17:50	<b>ホテル対滝閣 到着</b>	岩手県立自然公園 湯田温泉峡 岩手湯本温泉 ホテル対滝閣 住所：岩手県和賀郡西和賀町湯本温泉 TEL：0197-84-2221
18:30～20:00	<b>懇親会・宿泊</b>	<b>宿泊者会費 11,000円/人</b>

11月14日(土)

7:00～8:00	朝食	ホテル対滝閣
8:30	ホテル対滝閣 出発	記念撮影後 出発
8:30～9:50	バス移動 (80分 70.5km)	ホテル対滝閣～中尊寺金色堂
10:00	中尊寺駐車場 到着	
10:05～12:00	中尊寺など散策	駐車場～中尊寺、金色堂など散策～駐車場
12:00～12:45	昼食・休憩	そば処 義家 または レストラン源 予定
12:50	バスに集合	平泉町営中尊寺第一駐車場
13:00	中尊寺駐車場 出発	
13:00～14:50	バス移動 (110分 110km)	中尊寺駐車場 ～長者原SA～仙台駅東口
14:50	仙台駅東口 到着 解散	

## (4) 2020年度本部イベントスケジュール表

支部長出席の会議： 総会、理事会、支部担当理事会

2020年度				2021年度			
年	月	日	イベント	年	月	日	イベント
2020 年	4月	22(水)	第9回理事会	2021 年	4月	23(金)	第5回理事会
	5月	20(水)~22(金)	<b>2020年春季大会【開催中止】(横浜市)</b>		5月	26(水)~28(金)	<b>2021年春季大会 (横浜市)</b>
		21(木)	第10回定時総会 会場：パシフィコ横浜 第1回理事会【WEB会議】			27(木)	第11回定時総会 会場：パシフィコ横浜
		22(金)	支部連携WG会議【WEB会議】			28(金)	支部連携WG会議
	6月	19(金)	担当理事会		6月		
	7月	17(金)	第1回支部担当理事会 第2回理事会		7月	16(金)	第3回支部担当理事会 第6回理事会
		24(金)~25(土)	キッズエンジニア2020(名古屋市) 【開催中止】 会場：ポートメッセなごや			未定	キッズエンジニア2021(横浜市) 会場：パシフィコ横浜
	8月				8月		
	9月	8(火)~12(土)	第18回学生フォーミュラ日本大会2020 【開催中止】		9月	未定	第19回学生フォーミュラ日本大会2021
						未定	担当理事会
	10月	21(水)~23(金)	<b>2020年秋季大会(九州・北九州市)</b>		10月	13(水)~15(金)	<b>2021年秋季大会(北海道・札幌市)</b>
		22(木)	第3回理事会 会場：北九州国際会議場			14(木)	第7回理事会 会場：札幌コンベンションセンター
	23(金)	支部担当連絡会・支部連携WG会議		16(金)	支部担当連絡会・支部連携WG会議		
11月	20(金)	第57回だいいん会	11月	19(金)	第58回だいいん会		
12月	18(金)	第2回支部担当理事会 担当理事会	12月	17(金)	第4回支部担当理事会 担当理事会		
2021 年	1月	29(金)	第4回理事会、第1回代議員会 新年祝賀パーティー	2022 年	1月	28(金)	第8回理事会、第1回代議員会 新年祝賀パーティー
	2月				2月		
	3月	19(金)	担当理事会		3月	18(金)	担当理事会

